

トークイベント

木浦奈津子

(現代アーティスト)

× 太田純貴

(鹿児島大学准教授)



うみ 910×910mmの一部 油彩／キャンバス 2018 © 2021 Natsuko Kiura

本イベントは令和3年度部局長裁量経費、JSPS科研費19H01207、21K00129、21K18116の助成を受けています。

11月26日(金)

14:30 - 17:30

鹿児島大学

法文学部

1号館102

参加 参加希望者は11/23の17時までにメールで事前連絡
定員(15名ほど)に達し次第、締め切り

連絡先 yota@leh.kagoshima-u.ac.jp (太田純貴研究室)

参加者はコロナ対策(不織布マスクの適切な着用、入退室時の消毒の徹底)をお願いします。
コロナをめぐる状況次第で延期や開催形式が変更される可能性があります

記憶と記録のはざま

アーティストは世界をどのように眼差し、そこに浸り、何を掴み取るうとしているのでしょうか。

今回は絵画を中心に鹿児島で制作を続けている木浦奈津子さんをお呼びして、現代アーティストとしての来歴や制作のプロセス、問題意識についてお話を伺い、見ること、風景、記憶などの観点から木浦さんの作品にアプローチを試みます。



うみ 380×455mmの一部 油彩／キャンバス 2018



うみ 242×333mmの一部 油彩／キャンバス 2018



うみ 242×333mm 油彩／キャンバス 2018

木浦奈津子

1985年 鹿児島生まれ

2010年 尾道市立大学大学院美術研究科油画専攻修了

2022年 VOCA展2022（上野の森美術館／東京）

2021年 うみとこうえんと、（鹿児島市立美術館）

2019年 第45回鹿児島市春の新人賞受賞

2018年 Local Prospects 4 この隔たりを（三菱地所アルティアム／福岡）

2014年 トーキョーワンダ`ーウォール 2014 丸山直文賞受賞（東京都現代美術館）